

令和 8 年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項について

三重県教育委員会

令和 8 年度三重県立高等学校入学者選抜実施方針に基づき、令和 8 年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項を定めたので別表のとおり発表する。

その概要及び主な変更点は、下記のとおりである。

記

1 入学者選抜を実施する課程別の高等学校、学科・コース数について（別表 1 参照）

全日制課程 53 校 126 学科・コース [参考] 令和 7 年度と同じ

定時制課程 11 校 18 学科

通信制課程 2 校 2 学科

<入学定員を変更する高等学校>

学校名	学科	変更前		変更後	増減
桑名西	普通科	280	→	240	1 学級減
朝明	普通科	120	→	80	1 学級減
久居	普通科	200	→	160	1 学級減
あけぼの学園	総合学科	80	→	40	1 学級減
名張青峰	普通科	200	→	160	1 学級減
宇治山田	普通科	200	→	160	1 学級減

2 前期選抜について

(1) 実施する高等学校、学科・コース数について（別表 1 参照） [参考] 令和 7 年度と同じ

全日制課程 48 校 110 学科・コース

定時制課程 5 校 12 学科

通信制課程 1 校 1 学科

<募集枠（定員に対する割合(%)）を変更する高等学校（学科）>

学校（学科）	変更内容
朝明（普通科）	(変更前) 30%
	(変更後) 50%

(2) 選抜資料、検査内容、選抜方法について（別表 2 参照）

① 選抜資料として実施する全ての高等学校で「自己推薦書」及び「調査書」を用いることとする。

② 検査については、面接又は「自己表現」、作文又は小論文、実技検査、学力検査（2 教科以内の学力検査又は「総合問題」）、その他の検査（グループ討議等）の中から、高等学校が指定する 1 つ以上の検査を行う。

<検査内容を変更する高等学校、学科・コース>

全日制課程	変更内容
桑名工業（機械科）（材料技術科） （電気科）（電子科）	(変更前) 個人面接（10 分程度）、学力検査（数学） (変更後) 集団面接（20 分程度）、学力検査（数学）
津東（普通科）	(変更前) 個人面接（5 分程度）、学力検査（数学・英語） (変更後) 学力検査（数学・英語）
久居（普通科）	(変更前) I 作文、集団面接 II 実技検査（体育）、集団面接 III 学力検査（国語、英語/数学、英語）、集団面接

	(変更後) I 学力検査(国語)、集団面接 II 実技検査(体育)、集団面接
明野(生産科学科)(食品科学科) (生活教養科)(福祉科)	(変更前) 集団面接(20分程度)、作文 (変更後) 個人面接(10分程度)、作文

定時制課程	変更内容
四日市工業(機械交通工学科) (住システム工学科)	(変更前) 個人面接(15分～20分程度) 作文、実技検査(技術・家庭) (変更後) 個人面接(15分～20分程度) 実技検査(技術・家庭)

<調査書の扱いを変更する高等学校、学科・コース>

全日制課程	変更内容
四日市工業(物質工学科)(機械科) (電子機械科)(電気科) (電子工学科)(建築科) (自動車科)	(変更前) 第1～第3学年の各教科の評定の合計 135点満点 (変更後) 第1～第3学年の各教科の評定を換算 90点満点 評定以外の記載事項 最高20点 合計 110点
白山(普通科) (情報コミュニケーション科)	(変更前) 第3学年の各教科の評定の合計 45点満点 (変更後) 第1～第3学年の各教科の評定を換算する 90点満点 生徒会活動、スポーツ・文化活動等の実績 等を含む取り組み状況、資格取得 最高20点 合計 110点
松阪工業(機械科)(電気工学科) (工業化学科)(自動車科)	(変更前) 第3学年の各教科の評定の合計を2倍 90点満点 評定以外の記載事項 最高10点 合計 100点 (変更後) 第3学年の各教科の評定の合計を2倍 90点満点 評定以外の記載事項 最高20点 合計 110点

<面接、自己表現の扱いを変更する高等学校、学科・コース>

全日制課程	変更内容
桑名工業(機械科)(材料技術科) (電気科)(電子科)	(変更前) 5つの項目について点数化(20点満点) (変更後) 5つの項目について点数化(25点満点) (変更前) 面接態度 (変更後) コミュニケーション力・協調性
白山(普通科) (情報コミュニケーション科)	(変更前) 自己表現の内容、発表方法 (変更後) 自己表現の内容、発表方法、表現力

<学力検査の扱いを変更する高等学校、学科・コース>

全日制課程	変更内容
津東(普通科)	(変更前) 学力検査100点(数学50点、英語50点) (変更後) 学力検査200点(数学50点、英語50点をそれぞれ2倍する)

3 後期選抜について

- (1) 実施する高等学校、学科・コース数について(別表1参照) [参考] 令和7年度と同じ
全日制課程 52校118学科・コース

定時制課程 11校 18学科
 通信制課程 2校 2学科
 前期選抜を実施せず、後期選抜のみ実施する高等学校
 全日制課程 12校16学科・コース
 定時制課程 6校 6学科
 通信制課程 1校 1学科
 <募集方法を変更する高等学校>

全日制課程	選抜	変更前		変更後
伊賀白鳳	後期選抜	機械科 電子機械科 建築デザイン科 生物資源科 フードシステム科 経営科 ヒューマンサービス科	くくり募集 →	機械科 電子機械科 建築デザイン科 生物資源科 フードシステム科 経営科 ヒューマンサービス科

(2) 検査内容、選抜方法について（別表1参照）

- ① 後期選抜における学力検査は、同一の問題により、国語、数学、社会、外国語（英語）、理科の5教科のうち、高等学校の指定する教科により実施する。
- ② 高等学校長が必要と認めた場合、面接又は「自己表現」、作文又は小論文、実技検査を実施することができる。

<検査内容の変更をする高等学校、学科・コース>

全日制課程	変更内容
桑名工業（機械科）（材料技術科） （電気科）（電子科）	(変更前) 個人面接、学力検査 (変更後) 集団面接、学力検査
亀山（普通科）（システムメディア科） （総合生活科）	(変更前) 集団面接、学力検査 (変更後) 学力検査

定時制課程	変更内容
四日市工業（機械交通工学科） （住システム工学科）	(変更前) 個人面接、作文、実技検査（技術・家庭） 学力検査（国語、数学） (変更後) 個人面接、実技検査（技術・家庭） 学力検査（国語、数学）

<調査書の「各教科の学習の記録」等により選ぶ人数を募集定員の110%又は120%に設定する高等学校、学科・コース>（別表3参照）

全日制課程	変更内容
川越（探究科）	(変更前) 募集定員の120% (変更後) 募集定員の110%

<最終段階における「特に重視する選抜資料等」を変更する学校、学科・コース>（別表4参照）

全日制課程	学 科	変更内容	変更前		変更後
亀山	普通科	学力検査の結果	○	→	◎
	システムメディア科	調査書の内容	○	→	○
	総合生活科	面接の状況	◎	→	

定時制課程	学 科	変更内容	変更前		変更後
四日市工業	機械交通工学科 住システム工学科	学力検査の結果	○	→	○
		調査書の内容	○	→	○
		面接の状況	◎	→	◎
		作文の結果	○	→	
		実技検査の結果	○	→	○

4 再募集について [参考] 令和7年度と同じ

- (1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数について
合格者が入学定員に満たないとき、再募集を行う。
- (2) 検査内容、選抜方法について
後期選抜に準じて実施する。入学定員のすべてを前期選抜によって募集する高等学校の学科・コースにあつては、前期選抜に準じて実施する。

5 連携型中高一貫教育に係る選抜について [参考] 令和7年度と同じ

- (1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数について
全日制課程1校1学科・コース
飯南高等学校で実施する。募集枠は特に定めない。
- (2) 検査内容、選抜方法について
検査は面接を行う。また、基礎学力検査を課すことができる。

6 特別選抜について (別表1参照) [参考] 令和7年度と同じ

- (1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数について
全日制課程1校 1学科・コース
定時制課程5校12学科・コース
高等学校を中途退学した者等を対象として実施する。募集枠は各校学科ごとに定める。
- (2) 検査内容、選抜方法について
面接、「自己表現」、作文、実技検査から各校ごとに定める。

7 スポーツ特別枠選抜について (別表5、6参照)

- (1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数及び募集競技数について
実施校数 15校38学科・コース 募集競技数 44競技(男女別)
[参考] 令和7年度と比べて1校減、学科・コース増減なし、2競技増
募集人数は前期選抜の枠内とし、募集競技ごとに募集学科及び募集人数を定める。

<新たに募集する競技>

学校名	募集競技	募集学科(募集人数)
四日市商業	柔道競技(女子)	商業科(4人以内)
稲生	陸上競技(男子)	普通科(4人以内)、体育科(1人以内)
	陸上競技(女子)	普通科(4人以内)、体育科(1人以内)

<募集を停止する競技>

鳥羽 フェンシング競技(女子)

<募集人数を変更する競技>

学校名	募集競技	募集学科(募集人数)
朝明	自転車競技(男子)	(変更前) 普通科(5人以内) (変更後) 普通科(3人以内)、ふくし科(1人以内)
	レスリング競技(男子)	(変更前) 普通科(5人以内) (変更後) 普通科(3人以内)、ふくし科(1人以内)
	ラグビー競技(男子)	(変更前) 普通科(5人以内) (変更後) 普通科(4人以内)、ふくし科(1人以内)

(2) 「応募資格」、「実技検査」及び「選抜方法」について

スポーツ特別枠選抜を実施する高等学校は、募集競技ごとに応募資格、実技検査、選抜方法を明示する。また、スポーツ特別枠自己推薦書、調査書、高等学校が実施する検査の結果を総合し、合格内定者を決定する。

なお、スポーツ特別枠選抜において合格内定とならなかった者が、前期選抜の合格内定基準に達している場合には、前期選抜として合格内定とする。ただし、普通科において通学区域外の者についてはこの限りではない。

8 海外帰国生徒・外国人生徒等に係る特別枠選抜について（別表7参照）

(1) 実施する高等学校、学科・コース数、募集人数について

実施校数 22校32学科・コース

〔参考〕令和7年度と同じ

(2) 検査内容について

前期選抜については各高等学校が示す前期選抜の検査内容と同じものとする。後期選抜については作文及び面接とし、各高等学校長の判断により学力検査を課することができる。

9 保護者の転住を伴わない県外からの入学志願について（別表8参照）

実施する高等学校、学科・コース数、募集人数等について

実施校数 24校52学科・コース

募集競技数42競技（男女別）

〔参考〕令和7年度と比べて全日制課程で1校2学科・コース増、1競技増

ア 入学者選抜でスポーツ特別枠選抜を実施する高等学校及び全国大会に出場した硬式野球部を有する高等学校

＜新たに募集競技を増やす高等学校＞

学校名	学科名	募集人数	対象部活動	
			変更前	変更後
四日市商業	商業科 情報マネジメント科	前期10人以内 後期2人以内	陸上競技（女） テニス（女） バスケットボール（女） ハンドボール（女） 空手道（女）	陸上競技（女） テニス（女） バスケットボール（女） ハンドボール（女） 空手道（女） 柔道（女）
宇治山田商業	商業科 情報処理科	前期3人以内 後期3人以内	相撲（男）	相撲（男） 硬式野球（男）

＜募集を停止する競技＞

鳥羽高等学校（総合学科） フェンシング（女）

＜募集人数を変更する高等学校＞

学校名	学科名	対象部活動	募集人数	
			変更前	変更後
朝明	普通科 ふくし科	自転車（男）、レスリング（男） ラグビー（男）	前期4人以内 後期4人以内	前期3人以内 後期3人以内

イ 1学年3学級以下の高等学校又は1学年1学級の校舎を有する高等学校

入学志願できる高等学校を「1学年3学級以下の高等学校又は校舎」から「1学年3学級以下の高等学校又は1学年1学級の校舎を有する高等学校」に変更する。

<新たに募集を行う高等学校>

学校名	変更前		変更後	
	校舎	募集人数	校舎	募集人数
朝明				アに示す募集人数を含む
熊野青藍	紀南校舎	前期 1 人以内 後期 1 人以内	紀南校舎 木本校舎	前期 2 人以内 後期 8 人以内

<募集人数を変更する高等学校>

学校名	学科名	募集人数	
		変更前	変更後
あけぼの学園	総合学科	前期 2 人以内 後期 2 人以内	前期 1 人以内 後期 1 人以内
飯南	総合学科	前期 1 人以内 後期 1 人以内	前期 2 人以内 後期 2 人以内

- ウ 県内唯一の学科・コースまたは地域に唯一の職業学科を有する高等学校
令和 7 年度から変更なし